

Claio 画像ファイリングシステム クライオ

1モダリティの画像管理から、院内全体の統合データ管理まで。

紙カルテレス化を行う過程で取りこぼされやすい画像やデータを効率よく管理し、さらに価値ある利用を行う為の機能を搭載した、医療用データマネジメントシステムです。検査機器1台の画像データから大規模病院にある各診療科の自科検査、各種紙データなどのトータルファイリングまで、幅広く利用できます。



もっと扱いやすく

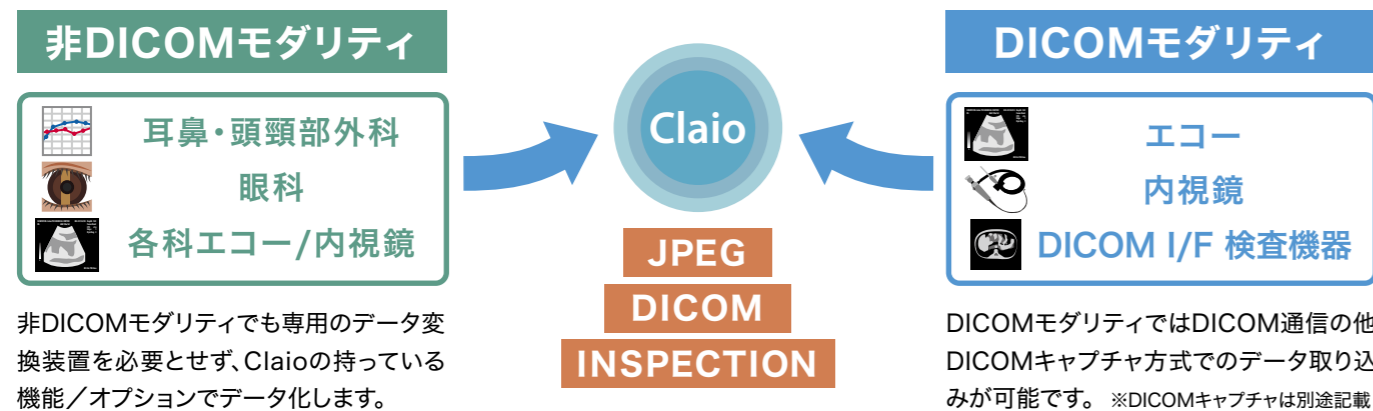
様々な検査機器から取り込むことができ、画像サマリ機能を使えば、各診療科の検査結果やレポート、動画等を一元管理できます。一人の患者さんに対して、それを全科共通で俯瞰で見ることができるので、データに横串を刺して活用することができます。

電子保存の三原則を担保

Claioでは電子保存の三原則を担保すべく、すべての操作記録を保存し、データに対する操作情報を再現性を保った状態ですべて保存しております。保存されているデータはシステム停止時にも参照可能な状態で提供いたします。また、システム構成として、クラスターサーバでの構成、DBミラーリングでの構成に対応しており柔軟なシステム構成が可能です。



非DICOMモダリティ、DICOMモダリティのデータ一元管理

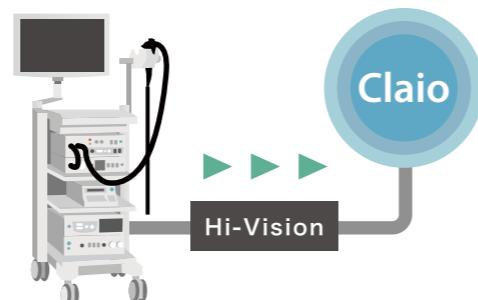


非DICOMモダリティでも専用のデータ変換装置を必要とせず、Claioの持っている機能/オプションでデータ化します。

DICOMモダリティではDICOM通信の他、DICOMキャプチャ方式でのデータ取り込みが可能です。※DICOMキャプチャは別途記載

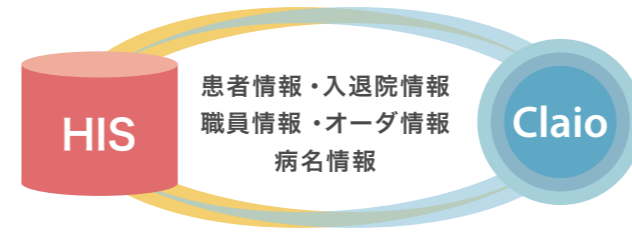
動画のHi-Vision信号キャプチャにも対応

S-Video、コンポジットのアナログ映像機器の静止画・動画の取り込みはもちろん、HDMI、DVIで出力する映像機器の静止画・動画の取り込みも行えます。



機能のご紹介

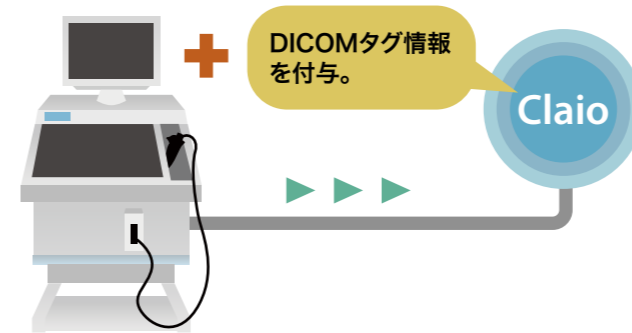
院内の基幹システムとして



HIS単独では管理が難しい患者の画像を一元管理できます。HISと下記連携機能を持って共存し、一体感をもった使い方が可能となります。

※連携できるHIS情報はお問い合わせください。

DICOMキャプチャ機能



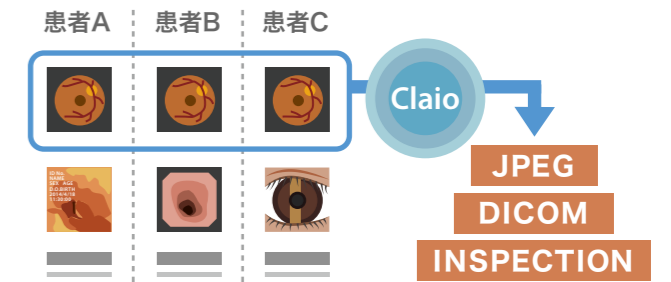
MWMサーバを使用しなくてもモダリティ側に必要な情報を入力することなく、Claio側ですべてのDICOMタグ情報を付与し、Claioサーバへ登録し、DICOMデータ管理することが可能です。

動画データ管理



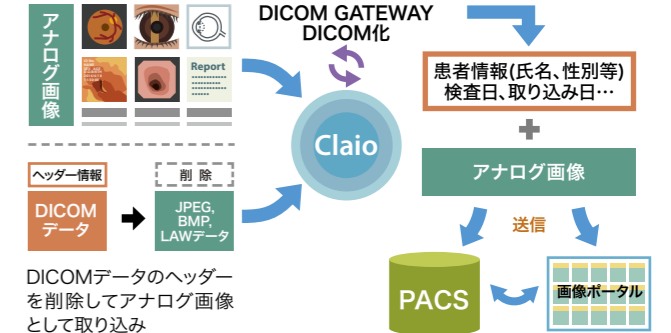
動画画像を管理し、専用プレーヤーで再生。再生中動画を静止画として保存することも可能です。

データエクスポート機能



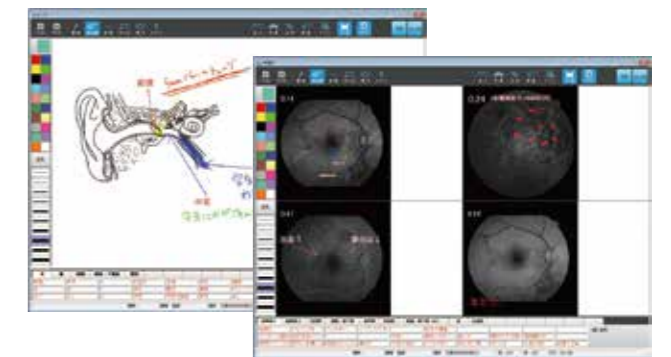
利用者のニーズに応じ、JPEGエクスポート、DICOMエクスポート、CSVエクスポートに対応。研究用に患者や日付を横断し、一括エクスポートすることが可能です。匿名化にも対応しております。

DICOMコンバート



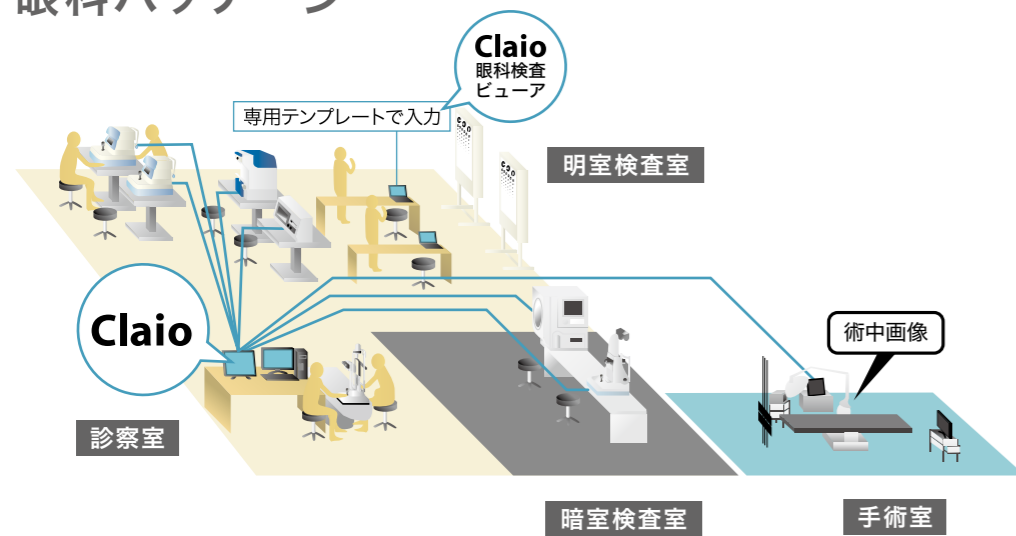
DICOM化されていない検査機器からのアナログ画像をキャプチャし、DICOMヘッダーを付与して、院内別サーバへDICOM送信することが可能です。

手描き機能&シェーマテンプレート



取り込んだ画像や、Claioに搭載された多彩なシェーマに原本画像を担保したまま、手描きすることが可能です。手描き情報は履歴管理します。

眼科パッケージ

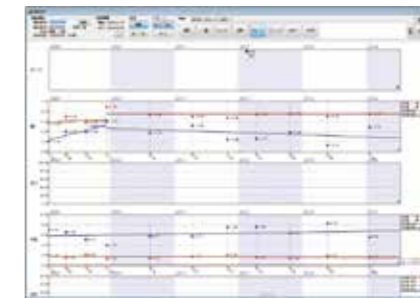


眼科に特化したオプションとして、受付管理・受付票出力機能、検査ビューア機能、ハンフリー統合ビューア機能、各種HIS連携機能をご使用いただくことにより、さらに大きく診療効率を上げるシステムとして幅広くご利用いただけます。



検査機器接続プログラム

眼医協標準フォーマット対応機器、専用I/Fの機器にも対応し、レフケラ、ノンコン、レンズメータ等、メーカー問わず多くの検査機器のデータの取り込みが行えます。



ハンフリー視野統合ビューア

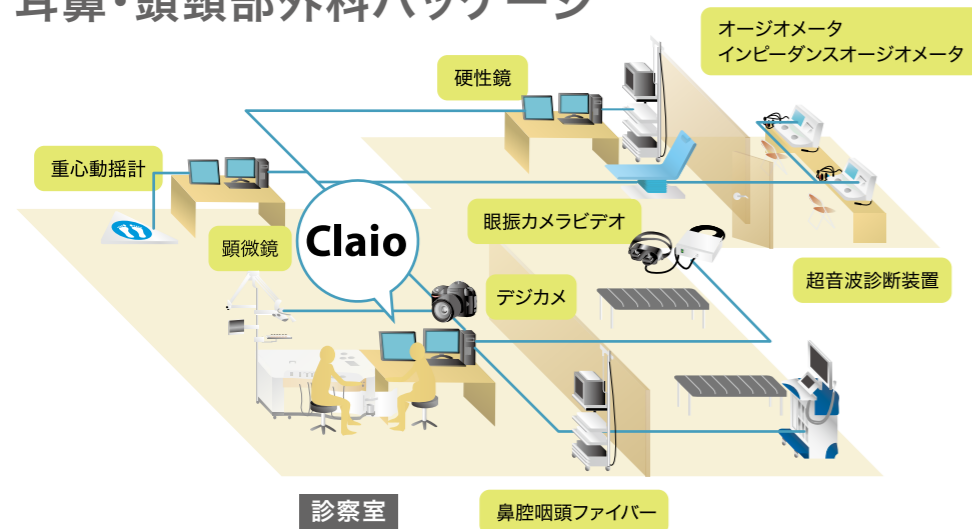
ハンフリー視野計では、専用の統合ビューアをご提供。MDスロープ、PSDスロープとして可視化します。



眼科専用テンプレート

視力、眼圧、色覚、斜視など、眼科検査所見テンプレートをご提供。病院毎にマスター設定可能な項目を提供し、幅広くご利用いただけます。

耳鼻・頭頸部外科パッケージ

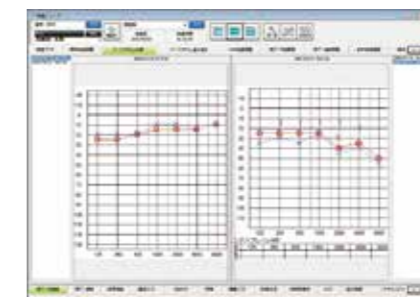


様々な検査機器からのデータを直接自動取り込みすることはもちろん、重ね合わせを使用したグラフによる比較など、患者様にも分かりやすく、管理する側のドクターや検査者にも使いやすいシステム構成となっています。



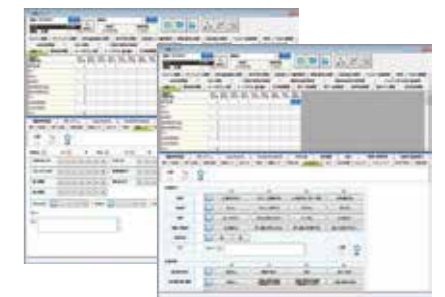
検査機器接続プログラム

オーディオメータ、インピーダンスオーディオメータと直接接続。数値情報で受け取ることで、データの二次利用も可能にします。



オーディオデータ管理

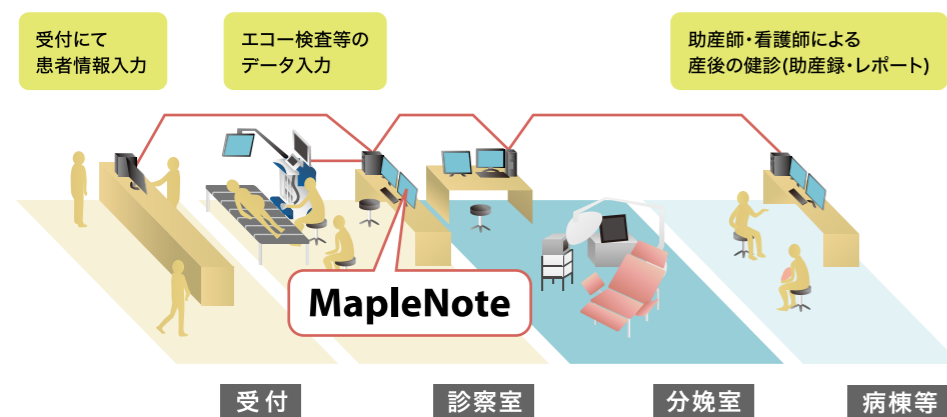
オーディオメータのデータを最大8回まで重ね書きすることが可能です。過去データとの比較を容易にします。



耳鼻・頭頸部外科専用テンプレート

顔面スコア、味覚検査、起立テストなど、多くの検査所見テンプレートや、副鼻腔炎診断ガイドラインに即したテンプレートもご提供。

周産期システム MapleNote



電子化される中で取りこぼされやすいエコーデータや、一般的な総合電子カルテにはないプレグノグラムやパルトグラムといった産婦人科特有の形式をシステム化し、従来の紙カルテのような使いやすさでご提供致します。



妊婦検診・プレグノグラム

妊婦検診、胎児情報を入力し、プレグノグラムを作成します。エコー装置(※DICOM-SR対応)の計測データを取り込み、自動的に入力できます。



パルトグラム

出産時のパルトグラムの入力が可能です。入力したパルトグラムを印刷し、電子カルテデータとして管理することが可能です。また、Apgar Scoreの入力にも対応しています。



助産録

アプガースコアからのデータ引用や新生児SD値の自動計算により、効率的に記録や書類作成が行えます。誰がいつどのような内容を追記・修正したのかという履歴管理も行います。

※上図はシステム構成の一例であり、この限りではありません。